



# MS344-30009/10

## サイドスカート

取付・取扱要領書

この度はTRDサイドスカートをお買い上げいただきありがとうございます。  
 本書には本商品の取付け・取扱いについての要領と注意事項を記載してあります。  
 取付け前に必ずお読みのうえ、正しい取付け・取扱いを実施してください。  
 なお、本書の取扱い上のご注意(ご使用になるお客様へ)は必ずお客様にお渡しください。

- 本商品は未登録車への取付けはできません。必ず車両登録後に行ってください。

### ■ 品番・適合車種

品番	塗装色	備考
MS344-30009-A0	ホワイトパールクリスタルシャイン (062)	クワン' 18.6~. 適合:B, S, G, G-Executive (除く RSグレード)
MS344-30009-A1	フレッシュホワイトパール (090)	
MS344-30009-C0	ブラック (202)	
MS344-30009-C1	フレッシュブラックパール (219)	
MS344-30010-NP	プライマー (NP)	

・最新の適合情報はTRDカタログサイトをご覧ください。 <https://www.trdparts.jp/>

### ■ 構成部品

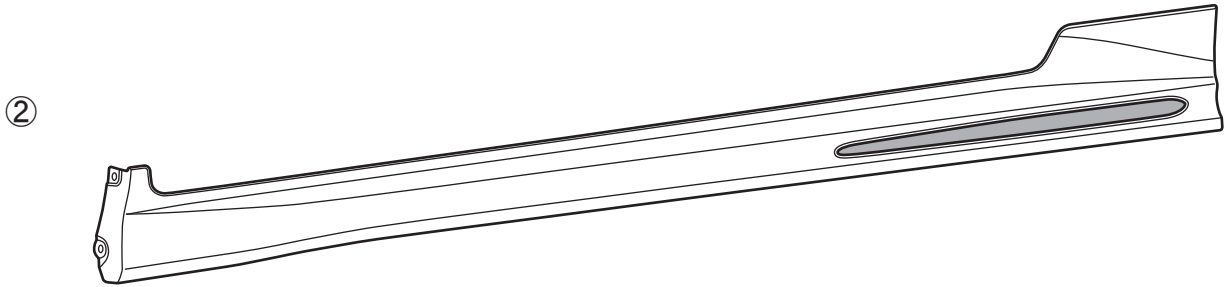
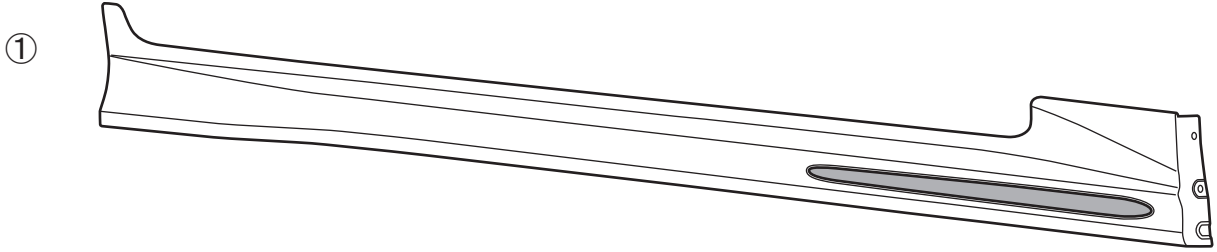
No.	品名	個数	備考
①	サイドスカートRH	1	
②	サイドスカートLH	1	
③	タッピングスクリュー	8	6×20
④	タッピングスクリュー	8	6×16
⑤	グロメット	8	M6用
⑥	スペーサー	2	
⑦	クリップ	14	
⑧	PACプライマー	2	N-200
⑨	型紙	1	シール A5
⑩	取付・取扱要領書(本書)	1	本書

以下、MS344-30010-NP(未塗装品セット)のみに同梱

No.	品名	個数	備考
⑪	別ピースRH	1	サテン調シルバー
⑫	別ピースLH	1	サテン調シルバー
⑬	モール	各2	黒/グレー L=2200mm
⑭	PACプライマー	1	K-500

※確認・本商品が到着後、すぐに本体に破損がないこと、付属品が全てそろっていることを確認してください。

■ 構成部品図



③



④



⑤



⑥



⑦



⑧



⑨

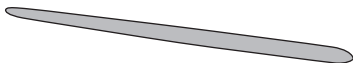


⑩

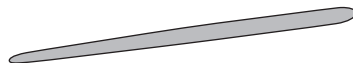


⑪～⑭は未塗装品にのみ同梱

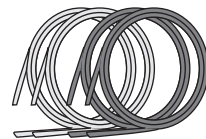
⑪



⑫



⑬



⑭



# 取付上のご注意（取付作業の方へ）

作業を行う前に必ずお読みになり、安全で確実な取付け作業を行ってください。



## 警告

この内容に従わず、誤った取付け・取扱いを行うと生命の危険または、重大な傷害等を負う可能性がある内容について記載しています。



## 注意

注意事項を守らないで、誤った取付け・取扱いを行うと事故につながったり、ケガをしたり、車両を損傷する等のおそれがある事を記載しています。



## アドバイス

スピーディに作業していただく上で知っておいていただきたいことを記載しています。

### ⊖ やってはいけないこと

### Ⓢ 必ず行なっていただくこと

## ⚠ 警告

- ⊖ 本商品への改造・加工、及び適合車種以外への装着は、重大な事故や故障を招くおそれがありますので絶対に行わないでください。
- Ⓢ 本商品の取付け・交換は、該当車両の修理書(トヨタ自動車(株)発行)に従い、本書の注意事項をまもり作業を行ってください。
- Ⓢ 取付け作業は規定トルクに従って、確実に締付けてください。締め付けが不足すると脱落などにより重大な事故や故障を招くおそれがあります。

## ⚠ 注意

- Ⓢ 本商品を取付け前に、本体・構成部品がすべて揃っていること、損傷や不具合が無いことを確認してください。取付け後に発覚した損傷や不具合のクレームには、対応できない場合があります。
- Ⓢ 本商品の取付けは、キズ付き防止のため保護シートの上で取扱いを行ない、同時に取付け部位を保護材にて養生をした上で作業を行ってください。取付け作業時のキズ付きや破損に十分に注意してください。

## 脱脂作業について（別添の脱脂作業要領も参考にしてください。）

- Ⓢ 脱脂作業を行う際は、清潔なウエスを使用して、ホワイトガソリン、イソプロピルアルコール(IPA)または「(株)タクティー取扱いのシリコンオフ」を使用して確実な脱脂を行ってください。指定以外のシリコンオフは使用しないでください。
- Ⓢ 脱脂作業にボディーコーティング等の下地処理剤や、パーツクリーナー、ブレーキクリーナーなどの溶剤は絶対に使用しないでください。正しく脱脂が出来ず浮き、剥がれの原因となります。

## 両面テープについて

- Ⓢ 脱脂作業を怠ると両面テープを接着しても剥がれます。
- Ⓢ 両面テープは一度貼り付けてから剥がれますと、接着力は低下しますので再貼り付けはできません。
- Ⓢ 本商品の両面テープは、環境温度が20℃以下の低温時には接着能力が著しく低下します。温度が不足すると両面テープが剥がれます。
- Ⓢ 両面テープの圧着は49N(5kgf)以上(車両が軽く揺れる程度)で確実に行ってください。圧着が不足すると両面テープが剥がれます。
- ⊖ 本商品の取付け後24時間は、洗車や水(水拭きを含む)・雨などが、かからないようにしてください。装着後の注意事項を守らなかった場合、製品の浮き、剥がれの原因となります。

## 未塗装品の塗装作業について

- Ⓢ 本商品は塗装前に下地処理が必要です、必ずサフェーサー塗装から始めてください。
- Ⓢ 本商品に塗装をする際は、両面テープを全面マスキングしてください。
- Ⓢ 乾燥させる際は製品の変形の無いよう固定してください。又、乾燥温度が高くと変形やひび割れを起こしますので70℃以下で乾燥させてください。

## 取付けが終わったら

- Ⓢ 取付け後、本商品と車両との干渉が無いことを確認してください。
- Ⓢ 作業にバッテリーのマイナス端子を外した場合は、作業終了後にシステム設定・確認を行ってください。
- Ⓢ 本取り付けに伴い分解・脱着した部位により、再設定・調整が必要となる場合があります。該当車両の修理書(トヨタ自動車(株)発行)に従い、各部の点検・調整・設定を行ってください。

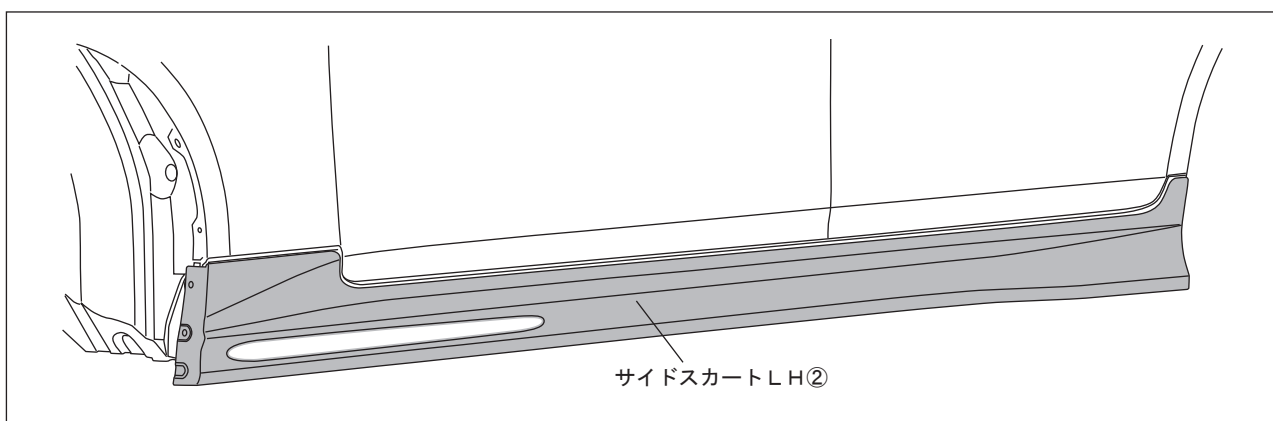
## ■ 目次

1. 表紙、適合表、構成部品表、構成部品図 . . . . . 1 ~ 2
2. 取付け・取扱いご注意(作業の方へ) . . . . . 3
3. 目次、取付けに必要な工具・保護具・消耗品、取付構成図 . . . . . 4
4. 取付け要領 . . . . . 4 ~ 10
5. 取付け後の確認・点検 . . . . . 10

## ■ 取付けに必要な工具・保護具・消耗品

- ・加工用工具 (ハサミ、カッター等) ・ヤスリ・プラスドライバー・ドリル
- ・キリ (3.0mm・7.0mm・10mm)
- ・保護メガネ・軍手・保護シート・保護テープ・マスキングテープ
- ・ホワイトガソリン又はイソプロピルアルコール (IPA) ・清潔なウエス

## ■ 取付構成図

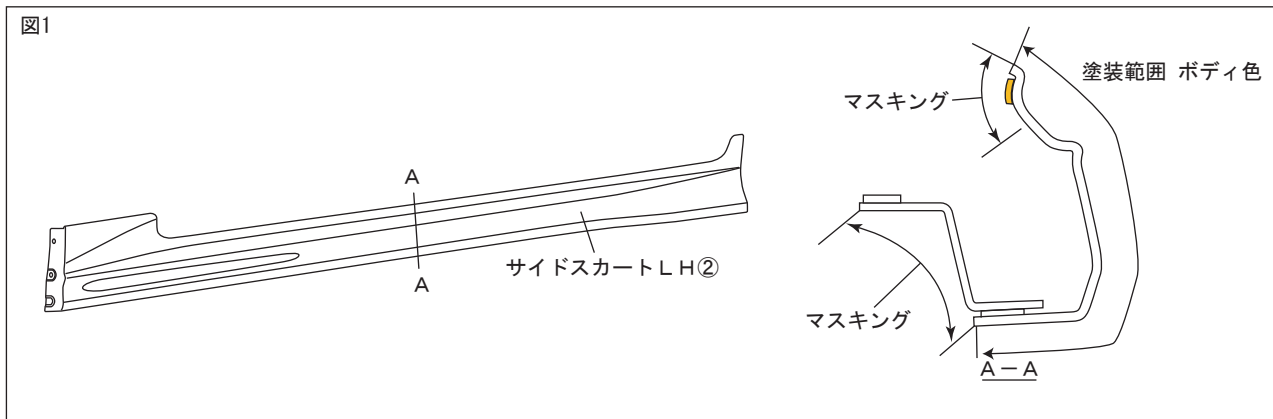


## ■ 未塗装品の取扱いについて

下記は、未塗装品 (MS344-30010-NP) の塗装前、塗装後の作業を記載しています。下記要領に従い作業を行ってください。

### □ サイドスカートの塗装

※本取付・取扱要領書は、主に LH を示しております、RH も同様に行ってください。



1. 図1のようにサイドスカート LH②をボディ色で塗装する。

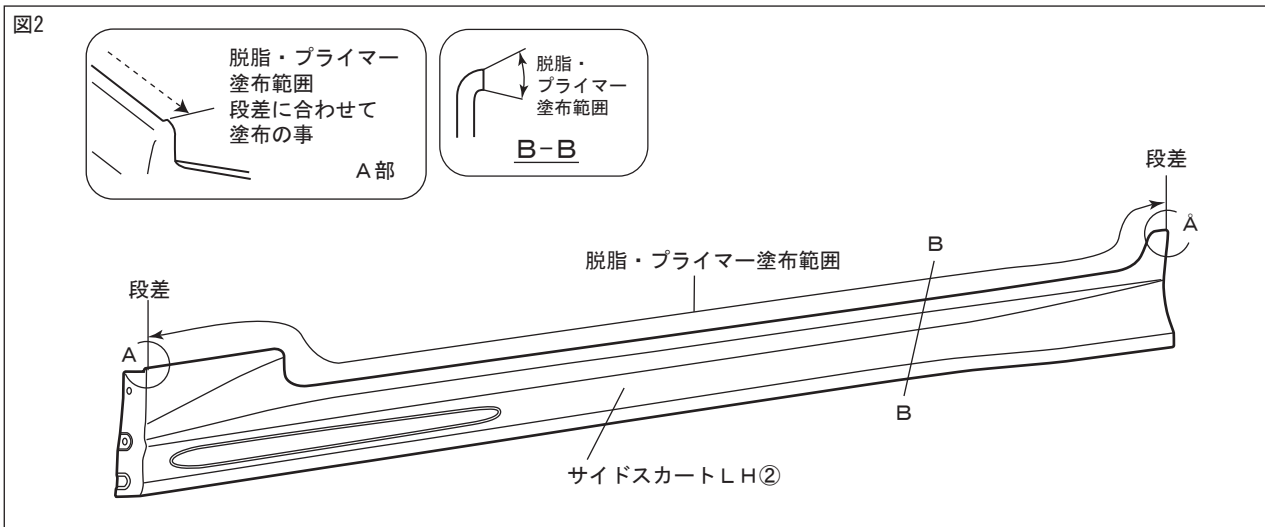
⚠注意：脱脂をする場合は、IPA又はホワイトガソリンを使用し、シリコンオフおよびシンナーは使用しないでください。プライマーが溶ける恐れがあります。

⚠注意：モール貼付面、両面テープには、絶対に塗装しないでください。接着力が低下します。マスキングテープを貼るなどして、対応してください。

⚠注意：乾燥温度を70℃以上に上げますと、製品に変形や割れが発生しますので乾燥温度には十分注意してください。強制乾燥させる場合は製品が変形しないように固定してください。

## □モール・別ピースの貼付け

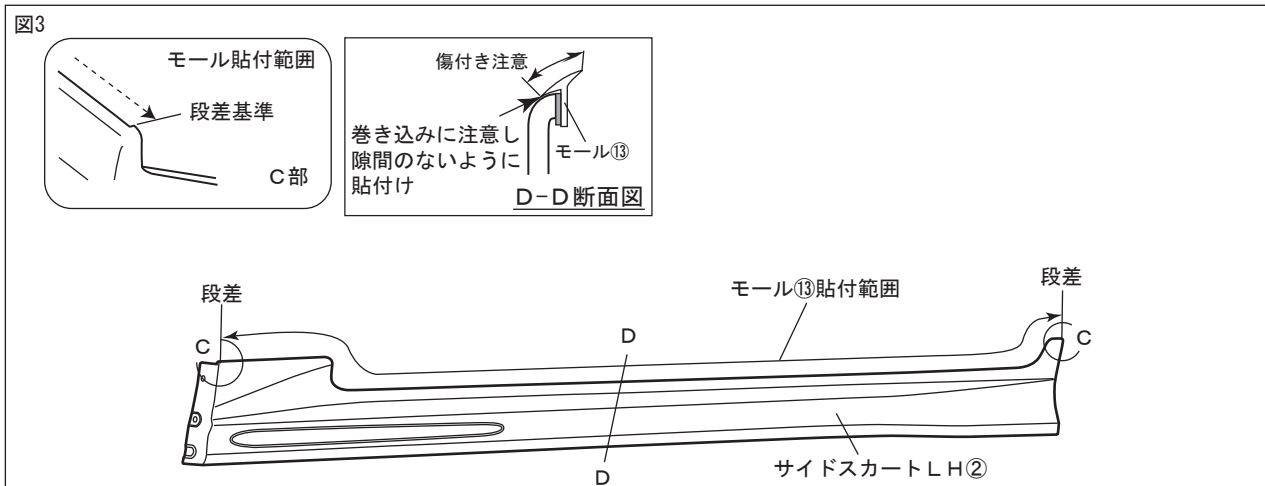
※本取付・取扱要領書は、主にLHを示しております、RHも同様に行ってください。



1. 図2のようにモール貼付部の汚れを取り除き、IPA又はホワイトガソリンで一方向にふいて脱脂し、PACプライマー⑭を塗布する。

⚠注意：脱脂を行う際、上記以外の溶剤は使用しないでください。油脂分が残り、テープが剥がれる原因になります。又、プライマーのはみ出しは、シミの原因になりますので注意してください。

👉アドバイス：脱脂、プライマー塗布後は、10分以上乾燥させてください。



2. 図3のようにサイドスカートLH②に、モール⑬の離型紙を剥がしながら貼付け、確実に圧着する。  
[49N (5kgf) 以上]

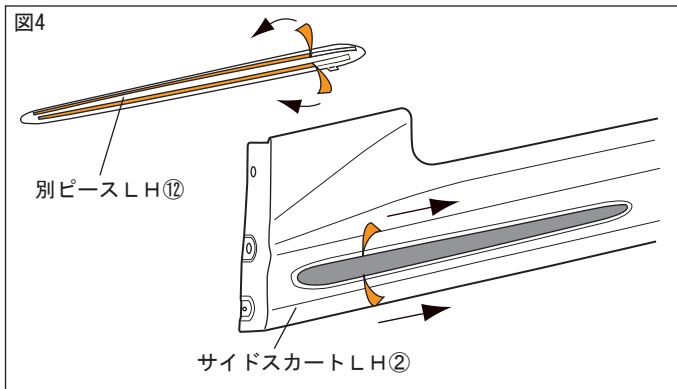
👉アドバイス：モールは長めに設定されているので、長さを合わせてハサミ等で切り落としてください。

⚠注意：両面テープの接着力最大限に発揮させる為、貼付け作業前に両面テープ部及びビスポイラーの貼付け部をドライヤー等で約40℃程度に暖めてください。

⚠注意：モール⑬は、二色同梱されています。推奨カラー表を参照してください。

■ モール設定 推奨カラー表

カラーNo.	カラー名	推奨モール色
1F7	シルバー.ME	グレー
1J6	プレシャスシルバー	グレー
1K5	プレシャスガラナ	ブラック
3R9	ディープレッド.MC.ME	ブラック
3U2	リッチレッドクリスタルシャイン.GF	ブラック
4R8	オレンジ.ME	ブラック
6W4	アルミニウムジェード.ME	ブラック
8S6	ダークブルー.MC	ブラック
8W7	ダークブルー.MC.ME	ブラック
8Y1	パールブルー.ME	ブラック



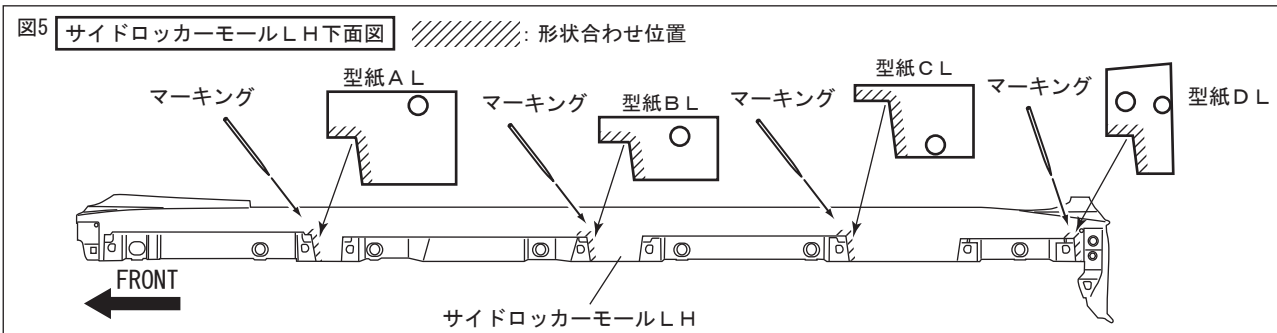
3. 図4のようにサイドスカートLH②の別ピースLH⑫貼付範囲をIPA又はホワイトガソリンで一方方向に拭いて脱脂する。
4. 図4のように別ピースLH⑫の離型紙をめくり、サイドスカートLH②の切欠きに合わせて、別ピースLH⑫を貼り付ける。

⚠ 注意：脱脂を行う際、上記以外の溶剤は使用しないでください。油脂分が残り、テープが剥がれる原因になります。

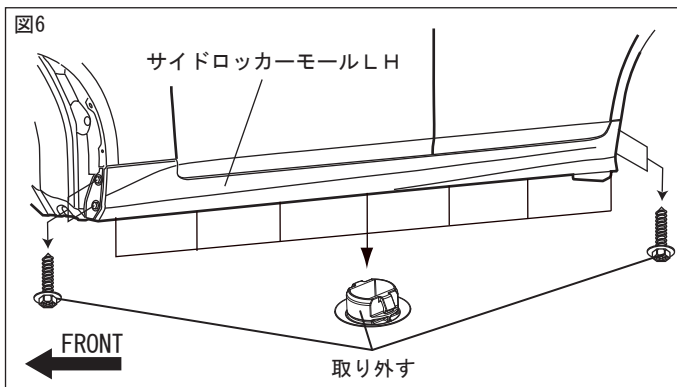
👉 アドバイス：脱脂後は十分に乾燥させてください。

□ 取付準備

※本取付・取扱要領書は、主にLHを示しております、RHも同様に行ってください。

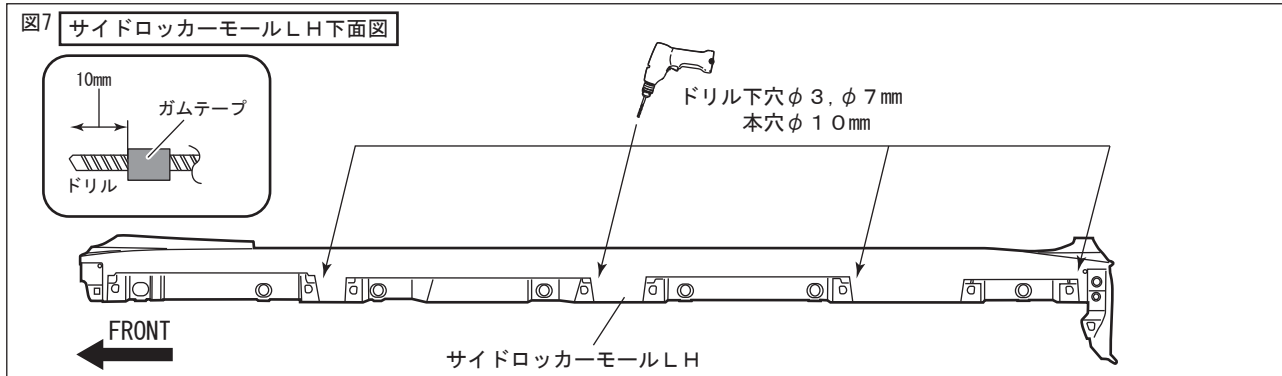


1. 図5のように型紙⑨A～Dの斜線部をそれぞれサイドロッカーモールの形状に合わせて貼付けマーキングする。(左右各4箇所)



2. 該当する車両修理書を参考に、サイドロッカーモールLH側を取り外す。

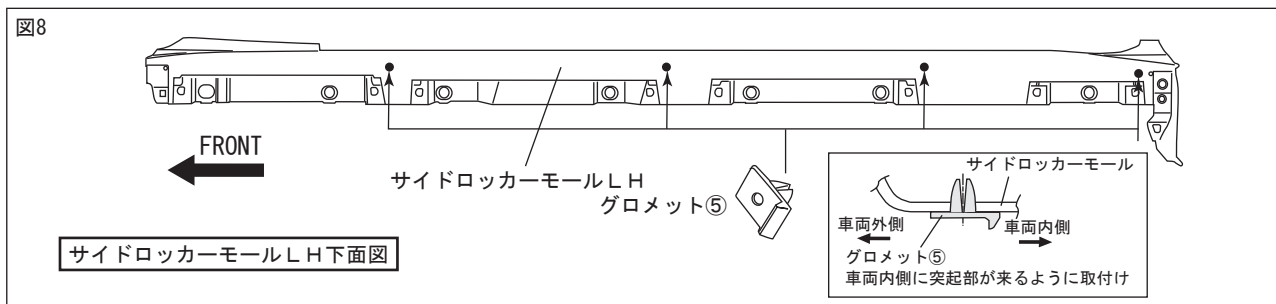
👉 アドバイス：取外した車両クリップと車両ビスは使用しません。



3. 図7のようにφ3、φ7、φ10のドリルの先端にストッパーになるようにガムテープを巻きつけ、φ3、φ7のドリルでマーキング位置に下穴をあける。 (左右各4箇所)
4. 図7のようにφ10のドリルを使用して本穴をあけ、穴のバリを取り除く。 (左右各4箇所)

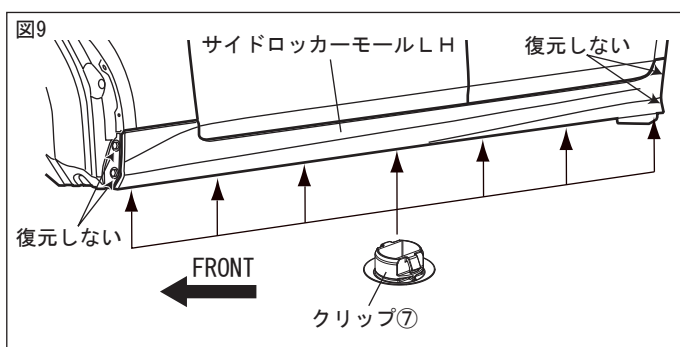
⚠注意：作業時は保護メガネを着用してください。

⚠注意：穴あけ加工時、ドリルは穴あけ面に対して垂直にし、マーキング位置からズレないように注意してください。また、バリを取除く際は穴径が大きくなるように注意してください。

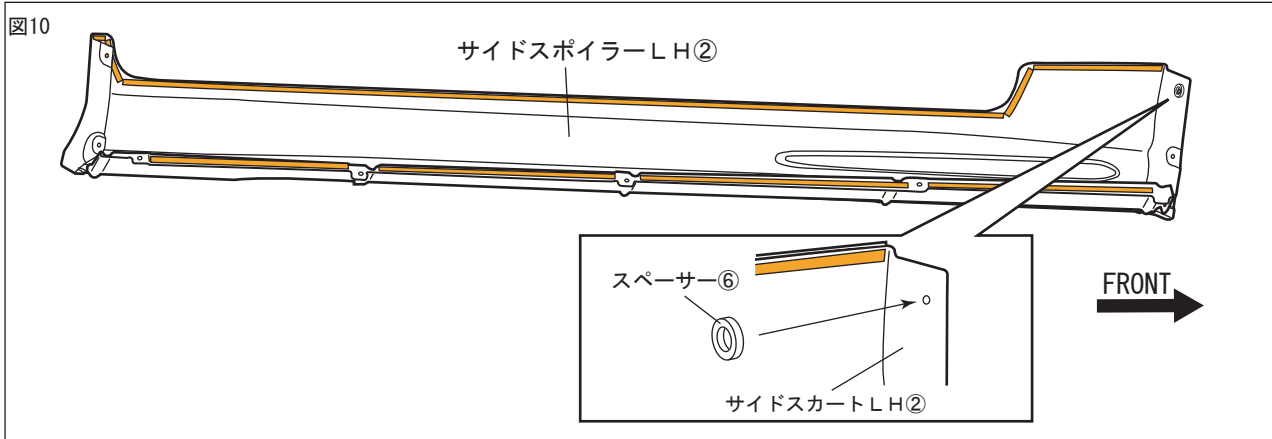


5. 貼付けた型紙⑨A～Dを全てはがす。
6. 図8のようにサイドロッカーモールLH下面部にグロメット⑤を差込む。 (左右各4箇所)

⚠注意：図のようにグロメット⑤の差込む向きに注意してください。逆に取付けるとサイドスカートが取付かなくなります。



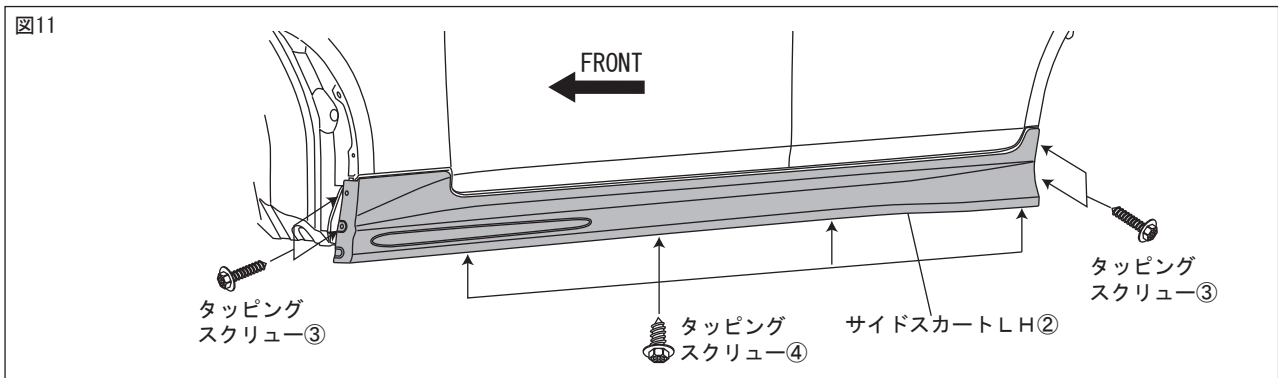
7. 図9のようにホイールハウスの車両タッピンググスクリュー以外のサイドロッカーモールLHを、クリップ⑦を使用して復元する。 (左右各7箇所)



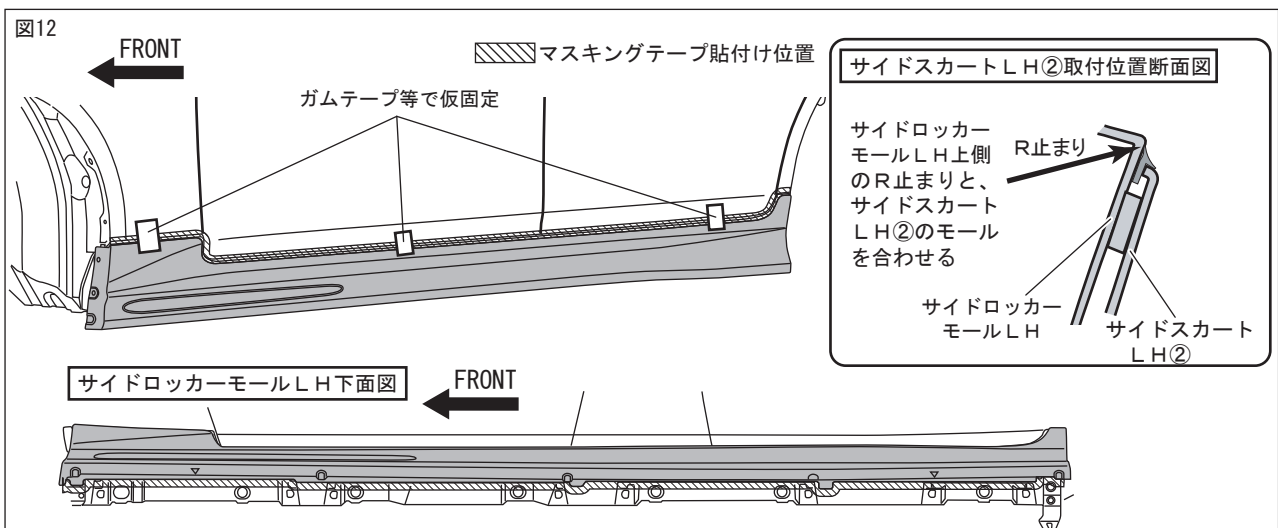
8. 図10のようにサイドスカートLH②ホイールハウス部にスペーサー⑥を貼付ける。  
(左右各 1箇所)

**□取付要領**

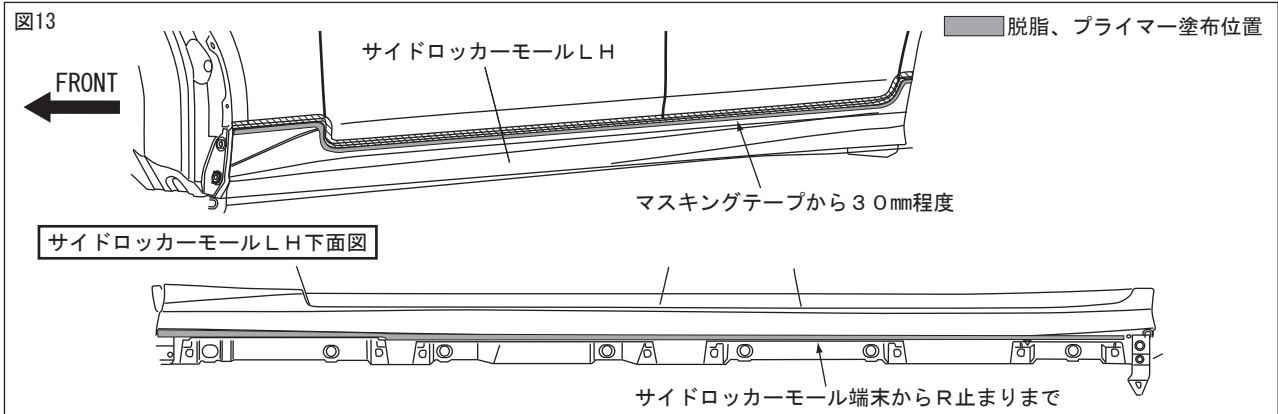
※本取付・取扱要領書は、主にLHを示しております、RHも同様に行ってください。



1. 図11のようにサイドロッカーモールドにサイドスカートLH②をかぶせる。
2. 図11のようにサイドスカートLH②をタッピングスクリュー③、④で仮締めする。  
(左右各 8箇所)

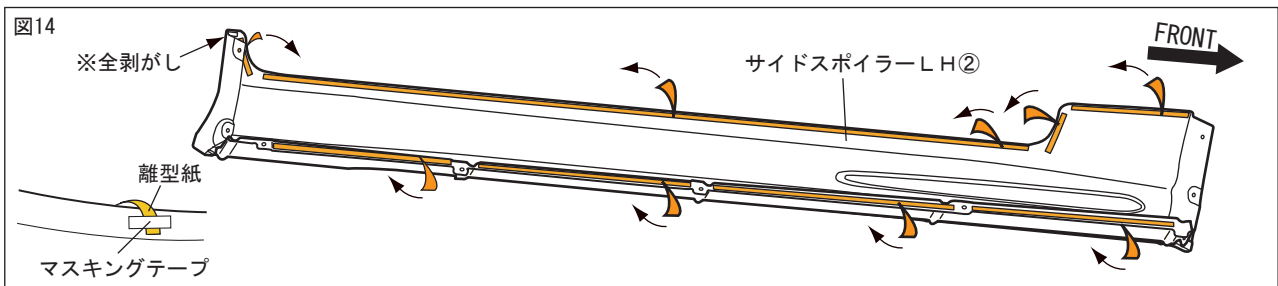


3. 図12のようにサイドスカートLH②をサイドロッカーモールドLHのR止まりに合わせ、ガムテープ等で仮固定する。
4. 図12のようにサイドスカートLH②の外周に合わせマスキングテープを貼付ける。
5. サイドスカートLH②を外す。



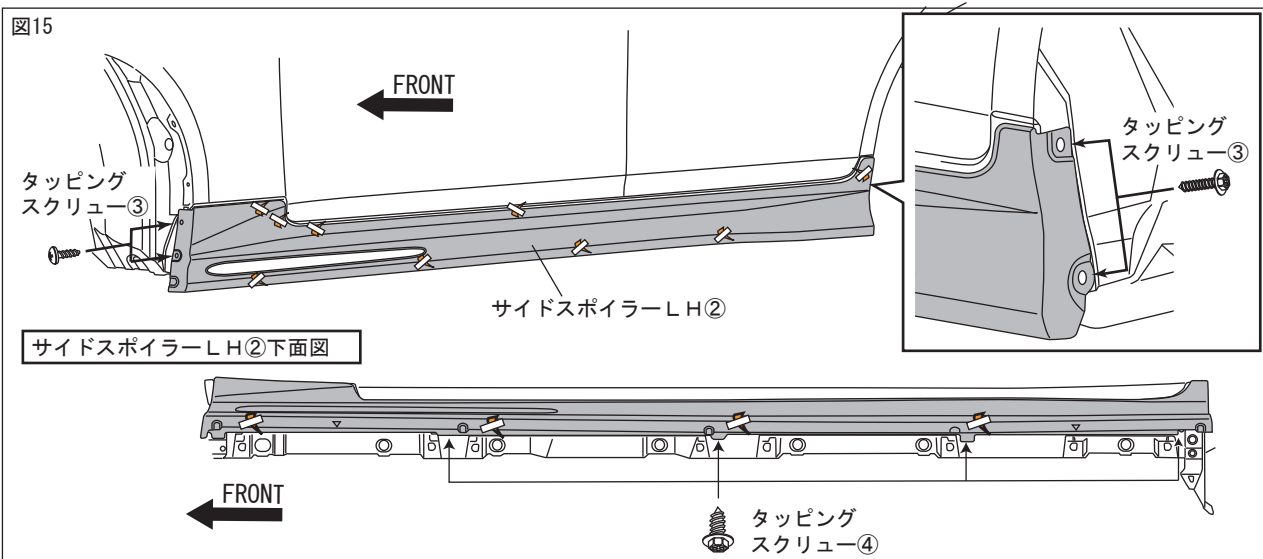
6. 図13のようにサイドスポイラーLH②貼付け部の汚れを取り除き、IPA又はホワイトガソリンで一方向に拭いて脱脂する。
7. 図13のようにサイドスポイラーLH②貼付け部にPACプライマー⑧を塗布する。

△注意：プライマーが塗布範囲以外に付着した場合は、直ちにIPA又はホワイトガソリン等で拭き取ってください。付着してしまいますと、変色する事がありますので注意してください。



8. 図14のようにサイドスカートLH②の離型紙を矢印の向きに約30mm剥がし、マスキングテープ等で表側に貼付ける。(左右各9箇所)

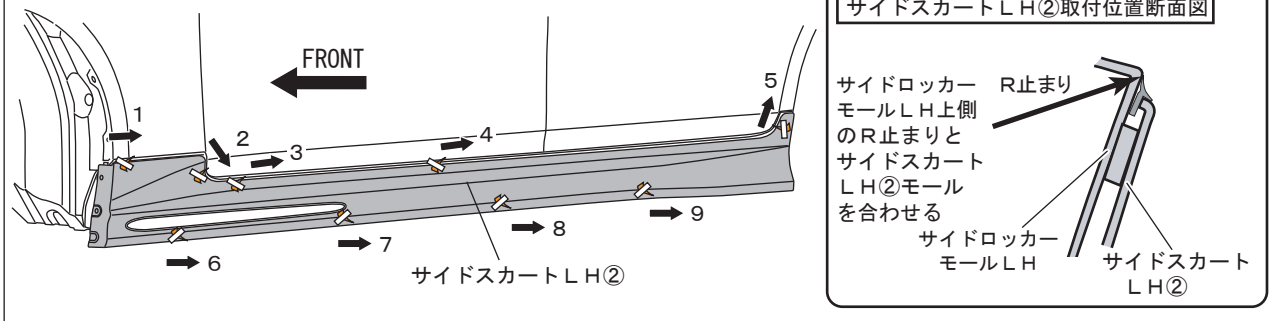
△注意：指示部以外の両面テープの離型紙をすべて剥がしてしまうと、正しい取付位置に取付けが出来なくなります。



9. 図15のようにサイドロッカーモールにサイドスポイラーLH②をかぶせる。
10. 図15のようにサイドスポイラーLH②を車両タッピングスクリュー③④で仮締めする。(左右各8箇所)

△注意：図のようにタッピングスクリューの差込み位置に注意してください。位置を間違えるとサイドスポイラーが取付かなくなります。

図16



11. 図16のようにトサイドスカートLH②とサイドロッカーモールLHの各部にスキがないように確認しながら、両面テープの離型紙を番号順に剥がしながら貼付け圧着する。(左右各9箇所)  
[49N(5kgf)以上]

⚠注意：両面テープの接着力を最大限に発揮させる為、貼付け作業前に両面テープ部及び車両の貼付け部をドライヤー等で約40℃程度に暖めてください。

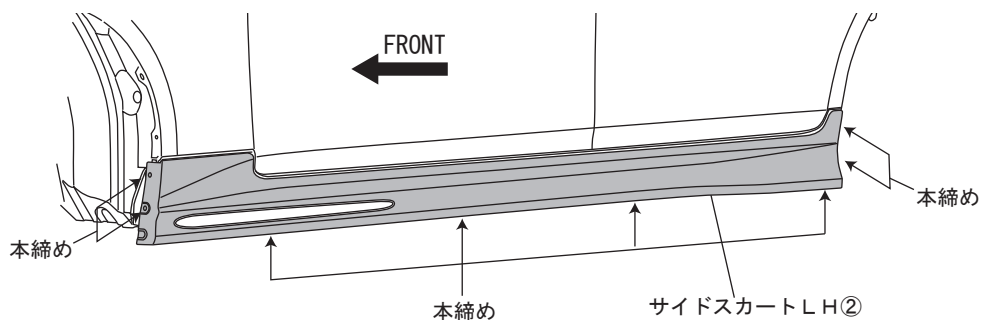
⚠注意：両面テープの離型紙を指示した順に剥がさなかった場合、隙が発生する恐れがあります。

⚠警告：両面テープは十分に圧着して下さい。圧着が不十分な場合は、浮き剥れの発生する恐れがあります。

⚠注意：両面テープ接着後24時間以内は洗車しないでください。

👉アドバイス：両面テープの接着力は安定するまでに3～5時間程度必要です。製品の取付け後は、最短3時間程度、強い振動や風圧(車両の移動を含む)が、かからないようにオープンタイム(静止時間)をお取りください。

図17



12. 図17のようにタッピングスクリュー③、④を本締めする。(左右各8箇所)

👉アドバイス：タッピングスクリューのオーバートルクでの締付けは、グロメットが破損する恐れがあります。

■取付完了後の点検・注意事項

1. サイドスカートがタッピングスクリューにて、車両に確実に取付けられているか点検する。
2. サイドスカート及び車両部品に傷を付けていないか点検する。
3. 製品全周に渡り、浮き、剥がれの無い事を確認する。

株式会社トヨタカスタマイジング&ディベロップメント  
TRD商品問い合わせ窓口  
TEL:050-3161-2121  
<https://www.trdparts.jp/>